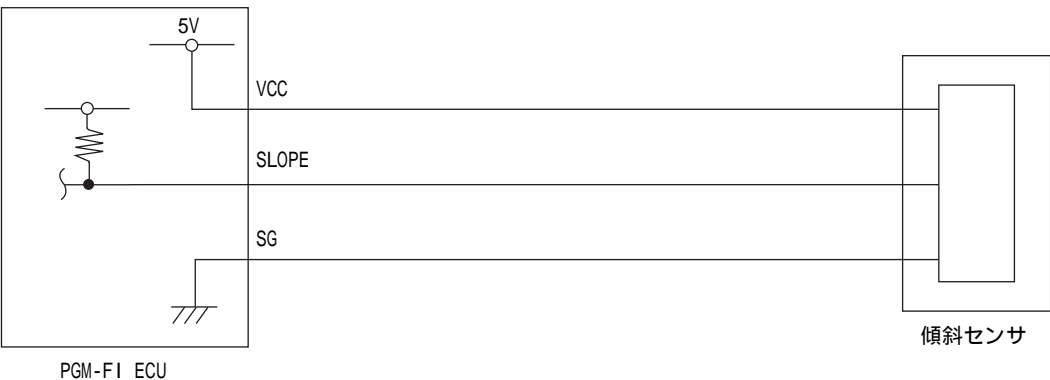


# DTC 解説

## DTC P1855: 傾斜センサ故障

### 検知原理解説



01\_P0501C\_TM8A00

傾斜センサは、平坦路や登板路など路面の勾配を検知し、PGM-FI ECU に出力している。  
PGM-FI ECU は、スロットル開度センサやブレーキスイッチ信号などの入力から演算した傾斜値と傾斜センサからの勾配入力値を比較し、誤差を補正した走行情報をメモリすることにより、最適なクリープ制御を行っている。  
車両の前後 G が発生する走行で、傾斜センサの出力電圧の変化が規定値未満の場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

### 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
( 当該 DTC の ) 検知順序	なし
検知所要時間	再現テスト手法による
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法 )、PGM-FI 警告灯： 消灯、D 表示灯： 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle( ドライブ サイクル )

### 検知実行条件

条件項目	下限	上限
エンジン回転数 [ エンジン回転数 ]	500rpm	
前輪左右輪平均車速 - 後輪左右輪平均車速		5km/h
セレクト レバーのポジション	D、L	
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0335、P0339、P0500、P0502、P0705、P0706、P16C0、P1856、P1857、U0029、U0121、U0122	

[ ]: HDS パラメータ

### 故障判定基準

下記の走行モード 1 ～ 4 まで順に実施した後、傾斜角センサ出力電圧 [ 傾斜角センサ出力電圧 ] の変動幅が 0.03V 未満の場合。

1. 加速状態：アクセルペダル開度 1/16 以上で、車速 [ 車速 ]5km/h 超過を 1 秒間以上継続
2. 到達車速：車速 [ 車速 ]20km/h
3. 減速状態：アクセルペダル全閉で、車速 [ 車速 ]5km/h 超過を 1 秒間以上継続
4. 停車

# DTC 解説

## 推定故障部位

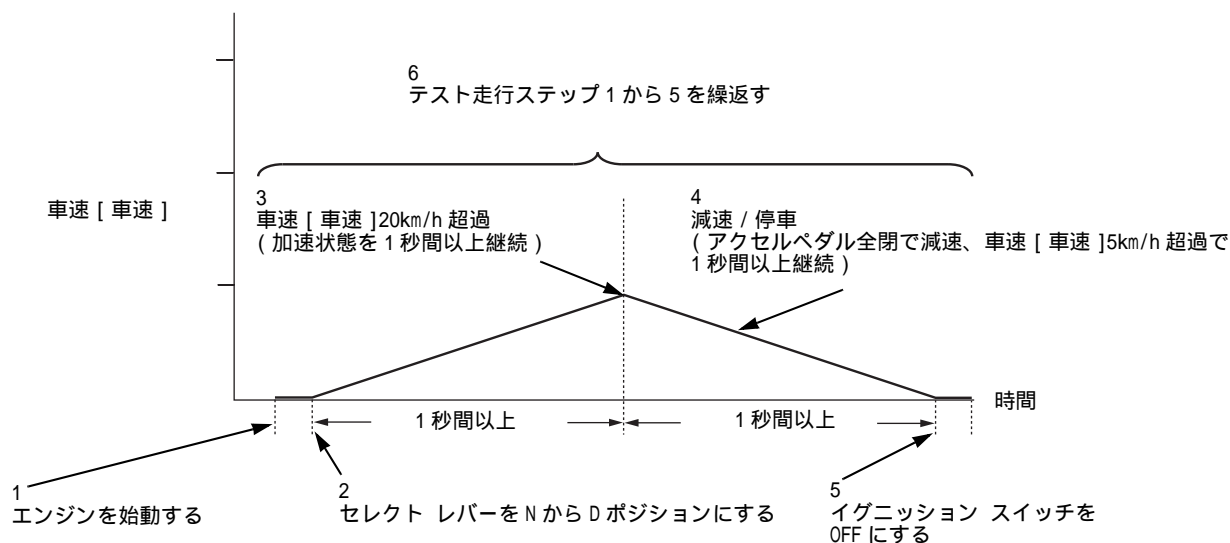
- ・ 傾斜センサ内部回路の故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

## 再現テスト手法

### HDS を使用する方法

なし。

### 実際の代表的テスト走行による方法



01\_P1855D\_TF0800

1. エンジンを始動する。
2. ブレーキペダルを踏み、セレクト レバーを N から D ポジションにする。
3. 車速 [ 車速 ] が 20km/h 超過になるまで走行する。( 加速状態を 1 秒間以上継続 )
4. アクセルペダル全閉で減速 / 停車する。( 減速状態を車速 [ 車速 ] 5km/h 超過で 1 秒間以上継続 )
5. イグニッションスイッチを OFF にする。
6. テスト走行ステップ 1 から 5 を繰り返す。

- ・ テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

## DTC のストアとクリア

### DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

### DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。